

**第 80 回 薬事エキスパート研修会**  
**薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための**  
**医薬品行政のあり方検討委員会の提言と今後への期待**

主 催 財団法人日本公定書協会  
 後 援 日本製薬団体連合会  
 日本製薬工業協会  
 社団法人東京医薬品工業協会  
 大阪医薬品協会  
 日本 OTC 医薬品協会  
 日本ジェネリック製薬協会

米国研究製薬工業協会(PhRMA)  
 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)  
 日本 CRO 協会  
 社団法人日本医薬品卸業連合会  
 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

厚生労働省の「薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための医薬品行政のあり方検討委員会(薬害検証・行政のあり方検討会)」は、2008年5月の第1回会合以来2年近くにわたり議論を重ね、3月末にその検討を終え、行政・企業の体質改善に向けた取り組みや医薬品行政を監視する第三者機関の新設の必要性などを盛り込んだ最終提言が出される所です。

そこで、本研修会では、同検討委員会で委員を務められた数名の各界を代表される方をお招きし、それぞれのお立場から、委員会での発言はもとより、委員会では発表の機会がなかったが、特に発言しておきたいこと等を含め、本研修会で発表し、続く総合討論で議論をして頂きたいと思っております。

本検討委員会は公開で行われましたが、そこでの議論・提言の概要やその影響、今後に期待されるもの等について発表頂き、議論の場を広く提供することは大きな意義があると考えられます。

つきましては、このような趣旨にご賛同いただき、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

## 【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 22 年 6 月 25 日(金) 13:00~17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

## 【申込要領】

## 1. 申込方法及び期日

(1) 下記の**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

**法人会員**：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

**法人会員以外**：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

**振込先**：(財)日本公定書協会

**振替口座 00190-9-97409**

\* 次の事項を**払込取扱票の通信欄**にご記入の上、受講料をご送金下さい。平成 22 年 5 月 25 日(火)より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

**通信欄**に必ずご記入下さい。

- (1) **会社名、所属**
- (2) **聴講者名**：1 枚につき 1 氏名
- (3) **連絡先**：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「80-薬害肝炎」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

\* **ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。**なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

## (2) 入金確認順に受け付けます。

平成 22 年 6 月 11 日(金)以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

## 2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・ **日本公定書協会法人会員**

1 名につき 10,000 円

(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)

・ **個人会員/非会員** 1 名につき 15,000 円

・ **行政/アカデミア/医療機関/学生**

1 名につき 3,000 円

なお、受講者の方は、わが国の医薬品リスクマネジメントに関連する薬事法や制度等の成り立ちの概要を理解しやすく解説した初めての日英対訳本「日本における医薬品のリスクマネジメント」を特別価格 8,000 円でご購入頂けます。ご希望の方は受講料に加算して振込用紙にてお振込下さい。研修会当日にお渡し致します。

## 3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634 (代)

03-3400-5644 (薬事エキスパート研修担当)

## 4. 注意事項

- 法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。
- 当日、撮影及び録音はご遠慮願います。
- 原則として電話、FAX、での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第80回 薬事エキスパート研修会  
薬害肝炎事件の検証及び再発防止のための  
医薬品行政のあり方検討委員会の提言と今後への期待

平成22年6月25日（金） 日本薬学会 長井記念ホール  
（受付開始予定 12:00）

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男  
（日本公定書協会会長）

13:05～13:25 インTRODクシヨN（仮題）

水口 真寿美  
（弁護士・薬害オンブズパーソン会議事務局長）

13:25～14:00 検討委員会委員を務めて—業界の立場から—

高橋 千代美  
（第一三共株式会社顧問）

14:00～14:35 検討委員会委員を務めて—医療の立場から—

堀内 龍也  
（日本病院薬剤師会会長(前群馬大学医学部附属病院  
薬剤部長)）

---

14:35～14:50 休 憩

---

14:50～15:25 検討委員会委員を務めて—アカデミアの立場から—

椿 広計  
（統計数理研究所副所長・リスク解析戦略研究  
センター長）

15:25～16:00 検討委員会委員を務めて—薬害被害者の立場から—

花井 十伍  
（特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権理事）

16:00～17:00 総合討論

共同司会：土井 脩（日本公定書協会理事長）

津田 重城（日本公定書協会常務理事）

（演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。）

財団法人日本公定書協会

<http://www.sjp.jp>